

広報

急流と鍾乳洞の里「球磨村」
Kuma Village Public Relations

2

2018.2 No.303

くまむら

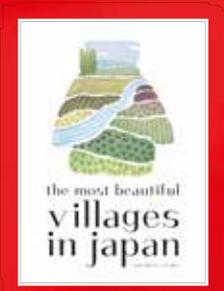
渡保育園



特集
その時あなたはこう動く

熊本県市町村広報担当者による合同特集

熊本、復興のいま—



球磨村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています

* Monthly Pick Up Topics *

タイムラインの深化を目指して

タイムライン・カンファレンス2018in球磨川



グループ討議で熱く議論する関係者

タイムライン・カンファレンス2018in 球磨川が2月7～9日までの3日間、球磨村と人吉市で開催され、タイムラインを運用する全国の各関係機関が参加しました。

各市町村のタイムラインの取組報告やテーマを設定してのグループ討議、有識者による基調講演、関係者によるパネルディスカッションなどが行われました。

球磨村で行われた各市町村の取組報告では、多くの市町村から「タイムラインの運用で住民の防災に対する意識が向上した」「外部機関との連携が強まり、災害発生時の行動がスムーズになった」などの意見が出されました。

※タイムラインとは、「いつ」「だれが」「何をするのか」に着目して、防災行動とその実施主体を時系列で整理した防災行動計画です。

今月の表紙



「人吉球磨は、ひなまつり」が人吉球磨一帯で開催されています。写真は、一勝地温泉かわせみ別館で飾られている保育園児が作成したかわいらしいひな飾りです。手作りならではの温かさが伝わってきます。園児たちが心を込めて作ったひな飾りをご覧に一勝地温泉かわせみまで、ぜひお越しください。

広報 くまむら

急流と鍾乳洞の里「球磨村」

球磨村は熊本県の南部にあります。九州最大の鍾乳洞「球泉洞」や村の中央を球磨川が流れ、眼下に雄大なパノラマが広がる自然豊かな遊びの宝庫です。穏やかに、緩やかに、人と自然が調和した悠久のロマンが、今も受け継がれています。

2月号の目次

- CONTENTS -

その時あなたはこう動く	03-07
熊本市町村広報担当者による合同特集	08-09
熊本、復興の今—	
Kuma Village Topics	10-11
障害者等福祉手当制度のお知らせ	12
平成30年4月からの国保制度改正についてのお知らせ／第10回特別弔慰金の請求期限が近づいています	13
情報の窓口	14-15
後世に残したいふるさとの味／包括だより	16
陽だまり	17
社協だより	18
球磨村青年団／文芸の広場／戸籍の窓	19
球磨村公民館図書室／3月の乳幼児健診・年金相談会・休日在宅当番医	20
行事予定／編集後記	21
かわせみ大感謝祭	22

その時

あなたはどう動く

平成28年4月14日と16日の2度にわたり、熊本県熊本地方を震源として、震度7を超える地震が発生しました。この地震により、益城町や阿蘇地域を中心に家屋や道路、河川などに甚大な被害をもたらし、多くの死傷者も出ています。地震からもうすぐ2年が経とうとしていますが、家屋の被害により、未だ応急仮設住宅での生活を余儀なくされている人が多くいます。

私たちの想像をはるかに超えた大地震。この自然の脅威に私たちは今後どう対応していけば良いのでしょうか。今私たちができることは何があるのでしょうか。

今回は、自治体・地域それぞれの取り組みにせまります。

西原村の地震による家屋の被害状況
写真提供：西原村



人吉・球磨にも巨大な活断層が存在

マグニチュード **M7.1** (震度 6 弱)

の地震が起こる可能性も！

人吉盆地南縁断層とは

人吉盆地南縁断層は、人吉盆地の南縁に沿って分布する活断層です。この断層は、湯前町から人吉市東部にまで至ります。長さは約22キロで、概ね北東から南西方向に延びています。断層の南東側が北西側に対して相対的に隆起する正断層です。

断層の過去・将来の活動

断層の活動時には、断層の南東側が北西側に対して相対的に2メートル程隆起したと推定され、平均活動間隔は約8千年以上であった可能性がります。本断層は、全体が一つの区間として活動し、最大でマグニチュード7.1程度の地震が発生すると推定されます。その際、断層近傍の地表面では、断層の南東側が北西側に対して、相対的に2メートル程高まる段差が生じると推定されます。

地震発生の確率には幅がありますが、その最大値をとると本断層は、今後30年の間に地震が発生する可能性が、日本の主な活断層の中では、やや高いグループに属します。

人吉盆地南縁断層による球磨地域の被害想定 (冬の夕方、風速 11m/ 秒の場合)

(熊本県資料)

項目	液状化	揺れ	急傾斜地崩壊	津波	地震火災	合計	
建物被害	全壊数 (棟)	120	4,300	20	—	310	4,800
	半壊数 (棟)	180	10,100	30	—	—	10,300
人的被害	死者数 (人)	—	280	—	—	10	290
	重傷者数 (人)	—	500	—	—	—	500
	負傷者数 (人)	—	2,100	—	—	10	2,100

※数値が千未満のものは一の位、千以上は、十の位を四捨五入しているため、合計が合わないものもあります。

(文面は、地震調査研究本部資料より一部抜粋)

大地震を想定した 熊本県総合防災訓練に球磨村が参加

大地震の発生など緊急事態に対しては、迅速・適格な応急活動を行うことが重要です。いざという時に行動に移すためには、日頃からの防災への意識と十分な訓練が必要です。

関係機関が連携した防災訓練

熊本県総合防災訓練が1月27日、球磨村コミュニティセンター清流館と渡多目的集会施設で実施され、村職員その他、国・県の関係者、消防署・警察・自衛隊、地元消防団、地域住民などが参加しました。

今回の訓練は、大地震発生を想定したもので、発災直後の初動における災害対策本部活動を演習し、新たな災害対策本部編成を検証。また、一部住民参加による避難所開設や運営訓練を実施して、防災能力の向上を図ることを目的に実施されました。

球磨村で震度6弱の地震が発生

1月27日、午前8時30分、人吉南縁断層を震源とする震度6弱の地震が球磨村で発生。緊急地震速報に伴い、まず職員参集メールで役場職員の安否を確認。その後、職員が球磨村コミュニティセンター清流館に速やかに参集し、球磨村災害対策本部を設置しました。



村内の被害状況を防災マップ上で把握します

地震発生後の球磨村の被害の状況 (想定)

- ・ 渡・三ヶ浦地域に被害が集中
- ・ 村内でがけ崩れが多数発生
- ・ 孤立集落が存在
- ・ 電気や電話などのライフラインが寸断
- ・ 携帯電話は、一部使用可能
- ・ 役場庁舎は健在

住民からの通報や県防災ヘリからの被害状況の報告などにより村内の道路や家屋、人的被害の状況を把握し、各部が情報を収集・共有しました。これらの情報に基づき、防災無線での住民への避難勧告や避難所開設の放送・指定緊急避難所の開設・断水地域への給水支援・LO（災害対策DMAT（災害派遣医療チーム））などの関係機関への派遣要請など、必要な対策を行いました。

情報の収集・共有と対策

村災害対策本部では、まず非常用発電機を使用し、清流館内の電源を確保。職員は、総務部・情報部・支援運用部・応急復旧部・文教および支援物資等対策部・民生対策部・衛生対策部に分かれ、災害対応にあたりました。



自衛隊と情報を共有する支援運用部

各部が把握した情報や講じた対策は、情報部で取りまとめ、クロノロジー（過去の出来事を年代順に並べたもの）を作成しました。

災害対策本部会議の開催

各部の情報共有と今後の対応方針を検討するため、各部の部長や関係者が集まり、災害対策本部会議を2回に分けて実施しました。

会議では、各部がそれぞれ把握している情報とそれに伴った対応を報告。報告に基づき、災害対策本部長が指揮を行い、今後の対応方針を決定しました。



各部からの報告を行う災害対策本部会議

自分たちの地域は自分たちで守る

「自主防災組織」とは、地域住民が協力・連携し、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために活動することを目的に結成する組織のことです。いま、この「自主防災組織」が、地域の防災力を高めていく上で、重要視されています。



車椅子での避難訓練

地域住民による避難訓練を実施

渡多目的集会所では、地域住民（小川班住民）による避難訓練が行われました。防災無線による避難勧告により、地域住民は、自宅から指定避難所の渡多目的集会所まで徒歩などで避難し、避難開始から避難完了までの時間を検証しました。避難住民の安全を確認した後は、非常食の試食や、避難所キットの設置を行いました。その後、人吉下球磨消防組合中央消防署西分署署員の指導で地域住民が交代でAED（自動体外式除細動器）や担架搬送などを体験し、避難の仕方や避難所での過ごし方、救急法などを学びました。



応用担架の作製・搬送体験

災害から自分たちの地域を自分たちで守るために

平成7年の阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊などによる生き埋めや閉じ込められた人のうち、消防などの公的機関の救助によるものは約2割で、その多くは、自力や家族、隣人など、地域住民によって救出されました。

震災などの広域的な災害では、公的機関が直ちにすべての災害現場に駆けつけることは困難です。しかし、救出活動や避難、消火活動なども早く開始するほど被害を小さく抑えられます。

地域住民が協力・連携し「自分たちの地域は自分たちで守る」その意識を持つことが自主防災の活動につながります。今回のような訓練や日頃の地域での防災活動がいざというときに役立ちます。

住みよい地域づくりに努めていきたい



みやはら おさむ 宮原 修さん (65)

profile

渡小川班の班長。班内の出来事や情報などを中心に掲載した広報紙「おがわ瓦版」を作成。自ら取材、撮影、編集まで行っている。現在20号に至る。

小川班内では、日頃から高齢者世帯や一人世帯などへの声掛けや見守り、ごみ出しの手伝いなどを行っています。また現在、村では防災ブロック会議が開催され、地域でできる防災対策などが話し合われています。小川班では、常会で話し合った結果、災害が発生した場合の要避難困難者（要支援者）の名簿や避難所までの避難経路図の作成をすることとしました。名簿の作成は、高齢者や一人世帯だけでなく、日中、家族がいない世帯も含めて作成し、避難経路図は、各家庭から近隣の指定緊急避難所の渡多目的集会所までの最適な経路を考えて作成しました。いずれも班の常会などで周知し、各家庭に配布しています。

今回の防災訓練には、班内の住民が多数参加してもらい良かったです。災害は無いにこしたことはありませんが、今回の訓練で、班で作成した要避難困難者（要支援者）の名簿や避難経路図が役立ったのではないかと思います。今後も定期的に訓練を開催していただくと、より地域住民の防災意識の向上につながっていくと思います。

小川班では、さまざまな活動を行っています。今後も活動を楽しみながら続けていき、個人的にも住みよい地域づくりに少しでも努めていければと思います。



地域で作成した避難経路図

まずは自分の身を守る

あなたにもできる地震発生時の行動

地震発生時の時間経過別行動

地震発生

最初の大きな揺れは約1分間

- まず、身を守る安全確保 近くにある座布団などで頭を保護
- すばやく火の確認 ガスの元栓、コンセント など
- 大きな揺れの場合は、身の安全を確保し、すばやく屋外の安全な場所に一時避難する

1～2分

揺れがおさまったら

- 火元を確認 火が出たら、落ち着いて初期消火
- 家族の安全を確認 倒れた家具の下敷きになっていないかを確認
- 靴を履く 家の中にガラスの破片が散乱している場合は、靴や厚手のスリッパをはく
- 避難するときは、屋根瓦・ブロック塀・自動販売機などに注意
- 津波などの危険が予想される地域はすぐに避難

3分

みんなの無事を確認 火災の発生を防ぐ

- 災害弱者の安全確保 隣近所で助け合う ■行方不明者はいないか、けが人はいないかの確認
- 初期消火 消火器を使う バケツリレーを行う 風呂の水はため置きをしておく
- 漏電・ガス漏れに注意
- 電気のブレーカーを下ろす・ガスの元栓を閉める ■余震に注意

5分

ラジオなどで正しい情報を得る

- 大声で知らせる ■救出・救護を行う ■防災機関、自主防災組織の情報を確認
- デマに惑わされないようにする ■避難時に車は極力使用しない
- 電話は緊急連絡を優先する

10分

協力して消化活動、救出・救護活動

数時間

- 水、食料は蓄えているものでまかなう（3日間の飲料水と食料の備蓄をしておく）
- 災害・被害情報の収集 ■安全第一に無理はしない
- 助け合いの心を持つ ■壊れた家には入らない

3日

村民の防災意識は高い



なかわちり なおひろ
中渡 徹 防災管理官(55)
profile

本年度から村の防災管理官に就任。災害に強い村づくりを目指し、日頃から、防災教育や村民防災会議ブロック会議などの地域巡回など積極的に活動している。

大災害は、突然襲ってきて長期化します。初動の対応がとて重要であることを常に念頭におきながら、村では、昨年11月頃から機資材の準備に着手し、2回の訓練予行を通じて、本部活動の問題点を把握し、それを改善しながら、少しずつ職員の練度を高めてきました。

発電機により、照明、テレビ、パソコンなどが使用できることを検証し、職員の安否確認の要領についても演習しました。準備から本番まで、職員一人一人が知恵を出し合い、試行錯誤しながら村独自の災害対策本部を作り上げるなど、さまざまな成果を得ることができ、とても有意義な訓練となりました。今回の訓練は、シナリオに基づいた訓練でしたが、実災害は混乱と錯誤が常態です。引き続き訓練を継続し、職員の練度を維持・向上させていきます。

また、村では、各地域の特性を生かした自主防災活動を実施中です。村民の防災意識は、近隣の市町村と比較した場合、アンケート結果などから比較的高い数値として表れており、「自分の身は自分で守る」という防災の基本理念が根付いています。次の段階にステップアップするために、今回の訓練参加はとても有意義であったと感じています。

事前に防災マップを確認し、避難について家族で考える時間を得たこと、誰が・誰と・どのように避難するのか確認できたこと、避難所の備蓄品を確認できたこと、応用担架の有効性を確認できたことなど、行動して初めて気付くことが多くあったと思います。

平成28年4月の地震で大きな被害を受けた熊本県。被災地では着々と復興が進んでおり、観光客の出足も戻りつつあります。今回の特集では、観光地で復興に向けて頑張っている人たちの「今」を伝えます。

熊本、復興の今

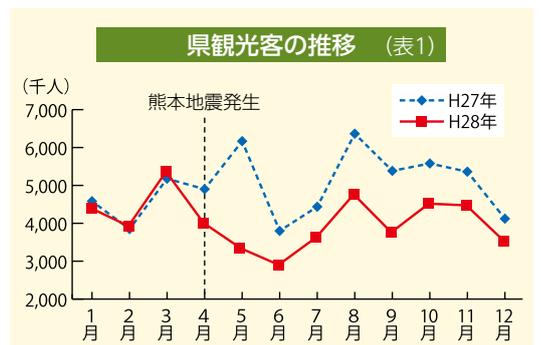
熊本地震による被害とその後

全国に誇る名城熊本城、噴煙が地球の息吹を感じる阿蘇山、美しい島々が織り成す天草の景色……。名高い景勝地に恵まれた熊本県は、国内外から多くの人々が訪れる観光地です。

平成27年にはプレミアム付旅行券が発行され、万田坑（荒尾市）と三角西港（宇城市）が世界遺産に認定されると、宿泊客数が過去10年で最高を記録しました。

ところが、一昨年4月に熊本地震が発生。熊本城が大きく損壊し、阿蘇大橋の崩落など観光地でも甚大な被害がありました。地震から1年が過ぎると、被災した観光施設や宿泊施設が少しずつ営業を再開。復興キャンペーンやPR施策により観光客数は徐々に回復してきたものの、地震前の水準には戻っていません（表1）。

地域経済を活性化し復興を加速するためには、観光客



の誘致は欠かせません。また、大きな被害を受けた熊本城や阿蘇地域は、熊本のシンボルとも言える場所。後世に残し、郷土への誇りと愛着を育むためにも、観光地の復興は大切なことです。

このような中、平成29年に熊本城を訪れた観光客が、9年ぶりに200万人を突破するなど、明るい話題も聞かえてきました。深い傷跡が残る場所に「現状を知りたい、応援したい」という人々が続々と集まってきています。そこには、観光地の現状と魅力を伝える県民の姿がありました。



1_複数箇所ですら石垣が損壊(写真は戌亥櫓) 2_修復中の熊本城を案内するボランティアガイド 3_同じ位置に復元するため整理された崩れた石垣

修復中の熊本城を見てほしい

「本丸の中に入れないから、ガイドそのものが無くなるんじゃないかと思いました」

そう話すのは「くまもとよ

か」と案内人の会」副会長の多堀亜夫さん。熊本地震で観光ボランティアガイドの仕事にも大きな変化がありました。「以前は天守閣や宇土櫓、本丸御殿などを中心に案内していました。今案内できるのは城の外回りだけ。それでもたくさんの方が城の修復状況を見に来てくれます」

堀さん。その姿勢の裏には、復興を支えてくれる人たちへの感謝の思いがありました。「被害と修復の状況を今こそ見ていただきたいですね。天守閣を覆うシートは網目状で、中の作業状況が見やすくなっています。復興過程を見てもらい、歴史や文化に触れながら熊本らしい案内をすることが、支えてくれた皆さんへの恩返しだと思っています」



ボランティアガイド 多堀亜夫さん

風評被害に負けない

「地震後、2週間ほどは道路や電気などのライフラインが使えず、観光施設は休業状態でした」と阿蘇市観光協会の稲吉淳一会長は振り返ります。営業を再開できても、風評被害が広がり集客に苦労したそうです。客足を取り戻すためにインターネットを使って「阿蘇は安全ですよ」と正しい情報を発信していますが、観光客数は地震前の5〜7割しか戻っていません。

「最近の観光客はインターネットで情報を集める人がほとんどです。その人たちに足らうれしいです」



阿蘇市観光協会会長 稲吉淳一さん



1_倒壊した拝殿(阿蘇神社) 2_崩落した阿蘇大橋と土砂崩れの跡(南阿蘇村) 3_地盤沈下で寸断された道路も現在は通行できる(阿蘇市)

一人一人が正確な情報発信を

取材をとおして、観光地の人々の復興にかけるひたむきな姿勢と深い郷土愛を感じることができました。熊本城も阿蘇地域も、こうした人々の思いを糧に、少しずつ元の姿を取り戻しています。

熊本地震から約2年、復興は道半ばです。私たち一人一人が被災地の現状を知り、正しい情報を発信していくことも復興の力になります。古里への愛着と誇りを育み次世代へ受け継ぐことが、明るい未来をつくる「創造的復興」への近道なのかもしれません。

春のくまもとお城まつり

【期間】3月3日(土)~25日(日)
【ところ】熊本城二の丸芝生広場および周辺
【問い合わせ先】熊本城総合事務所 ☎096(352)5900
※詳しくはくまもとお城まつりのホームページをご覧ください。

火振り神事

【とき】3月17日(土) 午後6時~8時
【ところ】阿蘇神社
【問い合わせ先】阿蘇神社 ☎0967(22)0064

最先端の授業を体験

ICT を活用した「未来の学校」創造プロジェクト



柳詰村長とテレビ越しに会話する児童

ICT(情報通信技術)を活用した「未来の学校」創造プロジェクト公開授業が1月23日、村内の小中学校で行われ、教育関係者が各学校の授業を見学しました。

渡小では、柳詰村長と児童とのテレビ会議が行われ、児童は、これまでに学習してきたことや、事前に広報紙などで調べた村の取り組みなどから、柳詰村長へ提案や質問を行いました。

児童から柳詰村長へは「村では平和について取り組んでいることはありますか」「防災事業ではどのようなことにお金をかけていますか」などの質問がありました。

教えて！ふるさと先生！

渡小で「ふるさと先生」による授業



ふるさと先生の話に興味津々の児童

「ふるさと先生」による授業が1月26日、渡小で行われ、同校の1年～6年生までの96人が参加しました。

同校では、人吉・球磨で活躍している人の話を聞くことで、将来への展望を持ち、今後の生活へと活かしていくことを目的として同事業を実施しています。

今回は、村企画振興課の中村龍介主事を先生に授業が行われました。中村主事は自身が所属する企画振興課の仕事を中心に、村の取組を紹介。児童に村の良いところや好きなところを尋ねると、村の観光資源の他「みんなが安全に暮らせる」「自然が豊か」などの答えが返ってきました。

学校給食に使ってください

一勝地小が球磨村学校給食に米を寄贈

1月16日、一勝地小6年生10人と、才藤紳士校長、PTA会長の永椎松太郎さんが球磨中を訪れ、球磨村学校給食へ自分たちで育てた米を寄贈しました。

同校では「棚田再生プロジェクト」として、球磨中近くの棚田で米作りを行っています。

児童を代表して、吐合陽海君が「6月に苗を植え、10月に稲刈りをしてできたお米です。僕たちの学校給食に使ってください」とあいさつしました。

寄贈された米は、1月30日の学校給食に提供され、みんなでおいしくいただきました。



米を寄贈した一勝地小の児童

住民が安心して暮らせるために

球磨村関係郵便局との協定調印式

「地域における協力に関する協定」と「災害発生時における球磨村と球磨村関係郵便局の協力に関する協定」の調印式が1月22日、役場村長室で行われ、同局代表の日本郵便株式会社一勝地郵便局の濱田真介局長と柳詰村長が協定書の調印を交わしました。

協定により、郵便局員が住民の異変に気付いたり、道路の異常などを発見した場合などに関係機関に通報することや、災害発生時の緊急車両の相互提供などが行われます。

柳詰村長は「村内には、独居老人や高齢者世帯が多い。声かけなど気を付けていただきたい」と話しました。



協定書の調印を交わす濱田局長(左)と柳詰村長

自然の恵みを存分に味わう

スローフードふえあ



テーブルに並べられた料理を少しずつ皿によそう参加者

スローフードふえあが2月11日、田舎の体験交流館さんがうらで開催され、村内外から約100人のモニター参加者が球磨村の食を堪能しました。

郷土の食材を活用した「食」の取り組みの一環で開催された今回のイベントでは、地元で採れた山菜や野菜、ヤマメ、ジビエ料理の他、地域の郷土料理など約40種類の料理が振る舞われました。

参加者からは「どの料理から食べて良いのか迷うくらい品数が多かった」「どの料理も味付けが良くおいしかった」などの感想が聞かれました。

最後まで球磨村で暮らすために

球磨村地域づくりフォーラム

地域づくりフォーラムが1月27日、石の交流館やまなみで開催され、地域住民など約130人が参加しました。

村担当者より村の高齢化や介護サービス、生活支援などの現状と課題の説明があった後、公益財団法人さわやか福祉財団の堀田力会長を講師に「最後まで球磨村で暮らすために」と題した基調講演がありました。

その後、堀田会長をコーディネーターにパネルディスカッションが行われ、柳詰村長の他、地域で声掛け・見守りを行っている地域やボランティア団体の代表者、福祉関係者などが、それぞれの活動紹介や討議を行いました。



地域づくりについて熱い討議が交わされました

球磨郡チームの2年連続準優勝に貢献

第44回都市対抗熊日駅伝大会



向かい風にも負けず力走する地下選手(左)と佐々木選手(右)

第44回都市対抗熊日駅伝大会が2月11日、天草市役所前から熊本市ビブレス広場前までの14区間106.9kmのコース(19チーム出場)で開催され、球磨郡代表で本村から地下翔太選手と佐々木瑠希選手が出場しました。

初優勝を目指す球磨郡チームは、3区までに6位の好位置につけ、4区の地下選手が区間2位の力走で4位に浮上。その後、2位まで順位を上げ、11区の佐々木選手が区間8位の粘りの走りで3位でタスキを渡しました。

惜しくも初優勝はなりませんでしたが、2人の走りは、球磨郡チームの2年連続準優勝に大きく貢献しました。

教育の振興発展に尽力

熊本県市町村教育委員会連絡協議会表彰

2月5日、役場村長室で、元教育委員の板崎幸範さんに熊本県市町村教育委員会連絡協議会表彰の伝達がありました。

板崎さんは、平成20年11月14日から平成28年11月13日までの2期8年間、村の教育委員として広く教育行政に尽力してこられました。

表彰を受けた板崎さんは「教育委員に就任した当時、小学校の統合があり、大変だった思い出がある。今後、若い人たちが地元に残って就職できるような環境づくりのお手伝いできればと思う」と話しました。



柳詰村長より表彰の伝達を受ける板崎さん

障害者等福祉手当制度のお知らせ

身体障害者手帳をお持ちの人やその家族には、手帳の区分や等級などに応じ、次の手当が支給される場合があります。支給対象であっても所得制限などのため、支給されない場合がありますので、詳しくは、住民福祉課福祉係までお問い合わせください。

特別障害者手当

身体または知的・精神に重度の障害があり、日常生活に常に特別の介護を必要とする20歳以上の在宅の人に対して支給されます。

ただし、身体障害者福祉法などに定める施設に入所している人、病院または診療所に3カ月を超えて入院している人には支給されません。

月額 26,810 円 (所得による支給制限があります)

- 2月、5月、8月、11月にそれぞれ前月までの3カ月分を支給。
- 障害の状態は、原則として診断書を提出していただき、審査することになります。

特別児童扶養手当

20歳未満で、身体または知的・精神に中度以上の障害がある児童を養育している父か母、または父母に代わって養育している人に支給されます。

ただし、対象児童が児童福祉施設などの施設に入所している場合や、障害を支給事由とする年金を受給している場合は支給されません。

**1級 月額 51,450 円 2級 月額 34,270 円
(所得による支給制限があります)**

○障害の状態は、原則として診断書を提出していただき、審査することになります。

障害児福祉手当

身体または知的・精神に重度の障害があり、日常生活に常に介護を必要とする20歳未満の在宅の人に対し支給されます。

ただし、児童福祉法などに定める施設に入所しているか、障害を支給事由とする給付（障害年金など）で政令で定めるものを受給している人には、支給されません。

月額 14,580 円 (所得による支給制限があります)

- 2月、5月、8月、11月にそれぞれ前月までの3カ月分を支給。
- 障害の状態は、原則として診断書を提出していただき、審査することになります。

※月額、平成30年1月時点での金額です。



問い合わせ 住民福祉課福祉係 ☎ (32)1112

主な変更点③「高額療養費の多数回該当」

高額療養費の通算方法が変わります

国保には、医療費の自己負担が高額になったとき、年齢や所得に応じて定められた自己負担の上限（自己負担限度額）を決め、それを超えた分が支給される制度（高額療養費制度）があります。

また、同じ世帯で1年間のうちに高額療養の運用が3回以上あった場合、4回目からは自己負担限度額が引き下げとなり、さらに負担額が軽減されます。これを「多数回該当」と言います。

この「多数回該当」が平成30年4月から変わります。たとえば、球磨村在住時に3回の高額療養費の支給を受けた後、ほかの市町村に転出し4回目の高額療養の支給を受けようとする、今までは「多数回該当」により引き下げが受けられませんでした。平成30年4月からは、同じ都道府県内の異動は資格喪失とならないため、**世帯としての継続性が保たれていれば、該当回数を通算**できるようになります。（以下、高額療養費該当の制度改正前後のイメージ）

県内での住所異動

制度改正前

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
● 1回目		● 2回目		● 3回目		● 1回目		● 2回目		● 3回目	

→ 新たに該当回数がカウントされる

制度改正後

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
● 1回目		● 2回目		● 3回目		● 4回目		● 5回目		● 6回目	

→ 該当回数が引き継がれる

問い合わせ 健康衛生課保険医療係 ☎ (32)1139

■ 戦没者等の遺族の皆さまへ ■

第10回特別弔慰金の請求期限が近づいています

戦没者等の死亡当時の遺族で、平成27年4月1日において「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受けない場合に、次の順番による先順位の遺族一人に特別弔慰金が支給されます。支給対象に該当する人は早めの請求をお願いします。

■ 支給内容

額面 25 万円、5 年償還の記名国債

■ 請求期間

平成 27 年 4 月 1 日から平成 30 年 4 月 2 日まで

請求先・問い合わせ 住民福祉課福祉係 ☎ (32)1112

■ 支給対象

- ・平成 27 年 4 月 1 日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
- ・戦没者等の子
- ・戦没者等の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
- ※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していることなどの要件を満たしているかどうかにより順番が入れ替わります。
- ・上記 1 から 3 以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪など）
- ※戦没者等の死亡時まで引き続き 1 年以上の生計関係を有していた人に限ります。

お知らせ

球磨村議会議員一般選挙の執行について

平成30年5月4日任期満了に伴う村議会議員一般選挙を次のとおり執行します。

告示日 4月17日(火)
投票日 4月22日(日)
立候補予定者説明会
期日 3月20日(火)

時間 午前10時から
場所 球磨村コミュニティセンター
清流館

※立候補届出関係書類一式を交付しますので、立候補予定者の印鑑(代理受領の場合は立候補予定者と代理受領者の印鑑)を持参してください。

問い合わせ
球磨村選挙管理委員会(役場総務課内)
☎(32)1111

車の異動手続きはお早めに

軽自動車税は、毎年4月1日時点の所有者に課税されます。軽自動車を譲渡・廃車・名義変更された場合は、早めの手続きをお願いします。

ご不明な点があれば、次までお問い合わせください。

・125cc以下の単車、小型特殊自動車

税務課課税係

☎(32)1113

・二輪車(125cc超)

熊本運輸支局

☎050(5540)2086

・三輪・四輪の軽自動車

軽自動車検査協会熊本事務所

☎050(3816)1758

農家の皆さん、ジャンボタニシに注意しましょう

本年度、村でジャンボタニシによる稲の食害が発生しています。4～5月頃は水田の周りや水路の壁面にピンク色の卵を産み付け、条件が良ければ、2～3週間でふ化し、2カ月程で成熟します。田植え後、3週間程までの柔らかい稲を食いちぎり生育を阻害します。

対処方法

寒さに弱いので冬期(1月～2月)は、土中で越冬しています。水田の表層5cm程度を数回耕耘することで、寒さにさらし、越冬する貝を破碎して減らすことができます。耕耘はロータリーの回転を早めにして、進行速度をゆっくり、丁寧に耕すことで、高い効果が得られます。

田植期に侵入・拡大を防ぐため、水口に網目2cm以下の網を設置したり、水中ではふ化できないので、発見したら水中に振るい落とすことも

効果的です。

ジャンボタニシは、時期や発生状況によっては、完全な駆除が困難です。それぞれの水田で適切な対応を行いましょう。

※炎症を起こす恐れがあるため、絶対に直接触れないようにしましょう。

問い合わせ
産業振興課農業係
☎(32)1115

いきいき健康塾

いきいき健康塾を開催します。

実施日 3月13日(火)

時間 午前10時30分～午前11時30分

場所 田舎の体験交流館さんがうら

内容 サークットチェアエクササイズ

ズ塾

参加費 無料

持参物 室内シューズ・タオル・飲み物

問い合わせ

住民福祉課地域包括支援係

☎(32)1112

いきいき元気栄養教室

いきいき元気栄養教室を開催します。

実施日 3月19日(月)

時間 午前9時30分～午後2時

場所 神瀬福祉センターたかおと

内容 栄養のバランスを考えた食事

づくり、軽い運動

参加費 500円

持参物 エプロン・タオル・飲み物

申込締切 3月12日(月)

申込先・問い合わせ

住民福祉課福祉係

☎(32)1112

※ふれあいサロンスタッフにもお尋ねください。

スポーツ安全保険に加入しましょう!

小さな掛金・大きな補償の「スポーツ安全保険」の平成30年度の加入受付が平成30年3月から開始されます。万一のケガや賠償責任に備えて加入しましょう。

加入団体

スポーツ・文化・ボランティア・地域活動を行う4人以上の団体

補償対象

団体活動や活動場所までの往復中の事故を補償

保険の種類

傷害保険・賠償責任保険・突然死葬祭費用保険がセットになった保険

掛金

中学生以下 年額800円から

※高校生以上は活動内容によって金額が異なります。

問い合わせ

公益財団法人スポーツ安全協会熊本県支部

☎096(213)9015

相談

子どもの悩み相談

保健師が相談に応じます。

期日 3月15日(木)

時間 午後1時30分～午後4時30分

場所 役場や自宅

※相談は予約制です。まずは電話で

住民福祉課地域包括支援係までお申込みください。

相談内容

出産の不安・子どもの発達の心配、子育ての悩み・子どもの不登校・介護疲れ・借金問題・家庭(家族)の心配ごと・ギャンブルやアルコール、買い物にのめり込んでやめられない・職場・学校の対人関係の悩み・憂鬱な気分が続く・眠れない・家庭内暴力(妻、夫、恋人、子ども)など
申込先・問い合わせ
住民福祉課地域包括支援係
☎(32)1112

子どもの健康相談

医師が相談に応じます。

日程

平成30年3月8日(木)

担当医 村上良慈 医師

場所 多良木町多目的研修センター

平成30年3月23日(金)

担当医 村田良介 医師

場所 人吉保健所

受付時間

午後2時～午後3時(要予約)

※1回につき2人まで

問い合わせ

人吉保健所保健予防課

☎(22)3107

児童扶養手当受給中の人を対象とした就職支援のお知らせ

ハローワーク球磨では、児童扶養手当受給中(申請・相談中の人も含む)のお母さん、お父さんのお仕事探しを専門的に支援しています。どんな小さなことでも構いませんので、お気軽にご相談ください。

相談例

・就職や転職をしたいけど、どんな活動をしたらいいのかわからない
・就職活動がひとりで行って不安
・パソコンや介護の資格を取って再就職をしたい
・履歴書の書き方がわからない

支援内容

・担当者制、予約制により、ゆっくり相談できます
・希望に近い求人情報の提供を行います
・再就職に必要なパソコンや介護の職業訓練あっせんを行います
・履歴書や職務経歴書の書き方をサポートします
・適正検査や興味検査などにより、適職を理解することも可能です

申込先・問い合わせ

ハローワーク球磨(球磨公共職業安定所)求人・専門援助部門
☎(24)8609

女性のための総合相談

くまもと県民交流館パレアの女性総合相談室では、女性のさまざまな悩みや不安などを相談員が電話と面接で伺います。

家庭、職場、地域などで生じたトラブルや困りごとのほか、どこに相談していいかわからないことなど、ひとりで悩まずご相談ください。相談員が解決に向けてサポートします。また毎月1回、女性弁護士による法律相談も実施しています。

4月から第2土曜日は、友達・恋愛・家族・将来のこと、親や友達には話せない悩み相談を実施。第4土曜日は、忙しくて自分のことをつい後回しにしている人へのセルフケア講座で心も体も元気になる方法を教えます(いずれも午後1時～午後4時)。相談無料で秘密は厳守します。

女性総合相談

・電話相談
月曜・木曜～土曜(午前9時～午後4時)
水曜(午前9時～午後8時)
・面接相談(女性対象・要予約)
月曜・水曜～土曜(午前9時～午後4時)
法律相談(女性対象・要予約)
毎月第3土曜日(午後1時～午後

4時)

申込先・問い合わせ

くまもと県民交流館女性総合相談室
☎096(355)2223

募集

多良木高等学校聴講生募集

多良木高等学校の聴講生を募集します。

聴講資格

一般社会人で、学習意欲があり、1年間を通じて聴講できる人

授業内容

パソコン活用の基礎編・応用編・ビジネス編

聴講期間

平成30年4月～平成31年2月

授業時間

週1日2時間(水曜日午前10時～正午の予定)

募集人員 6人程度

募集期間 3月2日(金)～9日(金)

聴講手続

本校事務室にある聴講許可申請書を募集期間内に提出してください。募集人員に達し次第、締め切ります。

聴講費用(4月開講時の納入)

年間聴講料5000円・聴講手数料1400円(テキスト代は無料)

申込先・問い合わせ

熊本県立多良木高等学校
☎(42)2102

後世に残したい

ふるさとの味

みかんケーキ

【材料（5人分）】

みかん（3個）、卵（3個）、ヨーグルト（50g）、グラニュー糖（120g）、バター（120g）、薄力粉（130g）

【作り方】

- ①みかん3個のうち1個はみじん切りに、1個は輪切りに、1個は半分に切って汁を絞っておく。
- ②卵とグラニュー糖を白くなるまで混ぜ合わせる。
- ③溶かしたバターに、薄力粉をふるいにかけ加える。
- ④みじん切りにしたみかんとヨーグルト、②・③を高速で混ぜ合わせる。
- ⑤容器にクッキングペーパーを敷き、④を入れ、輪切りにしたみかんのをのせ、170℃のオーブンで、40分焼き上げる。
- ⑥焼きあがったら、みかんの汁をかけ冷蔵庫で1時間程冷やして出来上がり。



白當 幸代 さん

【ここがポイント！】

ポイント1

材料を全て混ぜ合わせる時は、むらなく混ぜ合わせる。

ポイント2

みかんの代わりに季節に応じた旬の果物を使用してもおいしくいただけます。

包括だより

地域包括支援センター（住民福祉課内）

☎（32）11112

「球磨村地域づくりフォーラム」

1月27日開催の球磨村地域づくりフォーラムには、村内外から約130人の皆さんに参加いただき、ありがとうございました。

基調講演では、公益財団法人さわやか福祉財団の堀田会長より、住民による助け合い活動の重要性と共に、今後、助け合い活動が必要か、活動に参加できるかなど、参加者の意志の「見える化」を行いました。

パネルディスカッションでは、小川班・球磨村ボランティア連絡協議会・高知県津野町の有償ボランティア団体の活動紹介の後、柳詰村長と生活支援コーディネーターの槻木さんをお互いに交え、堀田会長がパネリストに質問を投げかけました。

●アンケートより（一部）
・退職後にお手伝いできたらと思っています。
・自分の地域を大事にしていきたいです。

●今後の予定
来年度に「地域づくり学習会」を開催予定です。



「ヒートショック」

12月～3月はヒートショックが多発する時期です。だんだん暖かくなっていますが、用心しましょう。

●ヒートショックとは
暖かい場所と寒い場所を行き来する際、その温度差が血管や心臓に大きな負担を与えることをいいます。

日本国内では年間1万人以上の方がヒートショックの影響（心筋梗塞・脳卒中など）によって亡くなっています。

●入浴時のヒートショック予防
・入浴前後の脱衣所は暖房機などで暖めておく
・入浴する前の浴室はシャワーなどで暖めておく
・かけ湯をしてから浴槽に入る
・かけ湯は、心臓から離れている手足からかける
・飲酒後すぐに入浴しない

「渡保育園は65周年を迎えました」〈渡保育園〉

渡保育園は、昭和28年2月に開園し、今年で65周年を迎えました。地域の皆さまに支えられ、ことしの3月には通算1,583人の卒園生を送り出します。

当園の園児は運動公園に隣接した恵まれた環境の中で、毎日元気に過ごしています。65周年を迎えた本年度は職員間で話し合い「和・輪・笑」をテーマに保育を取り組んできました。深水前園長の「戦争体験から世界中が仲良くなれますように」という祈りや「戦争は絶対にしません」と誓う平和保育。みんなで力を合わせてつくり上げる運動会。お互いに切磋琢磨しながら、かけっこや一輪車、ダンスなどを披露し、自信をつけて友だち

の輪も深めました。

当園は絵本の読み聞かせを保育の柱としています。絵本館完成から行っている絵本館まつり。ことしのテーマは「笑」。ナンセンス絵本を取り上げ「笑」を展開していきました。65年という時代は流れても、幼児期にいろいろな体験を通して「生きる力」の基礎を培い、子どもが持っている無限の可能性を一人一人引き出していく保育をこれからも続けていきます。また、これまで保護者の皆さま、地域の皆さまが温かく見守り支えてくださったことに感謝し、これからも「こどもたちを真ん中に」をモットーに全職員努力していきます。



「風の子九州」の観劇

2月9日には、65周年記念行事として「劇団風の子九州」を観劇しました。



年長児による園歌

3月4日(日)は球磨村文化祭&生涯学習フェスティバルが開催されます。そこで披露する「渡保育園のうた 明日へ向かって」は現園舎が新しく生まれ変わった時にできました。保育園の想いを詰めたステキな歌ですのでぜひお聞きください。

【1歳6カ月児健診】

みんな、にこにこ笑顔でかわいい！



【りんごの木サークル】

渡保育園で毎月1回行われる定例会での読み聞かせのようすです。



【陽だまりサロン】

<ぜんざい新年会>

寒さに負けず、みんな元気に参加しました



<「子どもノート」勉強会>

村配布「子どもノート」で赤ちゃんの発達を勉強



<節分お面作り>

自分の「こころの中」の鬼を退治しました！



<ひめトレ>

日頃使わない筋肉がプルプル！楽しく筋肉鍛え中です



陽だまり 3月行事予定

- 7日(水) 陽だまりサロン
- 15日(木) ママ誕生会
- 17日(土) りんごの木サークル
- 28日(水) 3カ月児、6カ月児健診
- *都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

陽だまりサロンでは、毎回、育児講座やフリートークなど、球磨村で子育て中の親子やママタニティーの皆さんで楽しく過ごしています。上記の日程をご覧の上、どうぞお気軽にご参加ください。お待ちしております！（初めて参加する人は電話でご連絡ください）

ご協力ありがとうございました



昨年10月より、全国一斉に赤い羽根共同募金運動を実施しました。期間中は、地域の皆さまをはじめ関係団体、企業、学校など、多くの皆さまのご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。皆さまからお寄せいただいた募金は、地域福祉活動や福祉団体などに助成され、球磨村の福祉の充実に役立てられます。

赤い羽根共同募金実績

募金総額 1,216,321 円

“自分の地域をよくするしくみ”

【共同募金の使いみち】

- ボランティア協力校への助成
- 各保育園環境美化活動助成金
- 老人クラブ・福祉団体への助成
- ボランティア活動育成事業
- 母子・父子福祉事業 など

デイサービス（節分）

せせらぎデイサービスでは、鬼に扮した職員めがけて豆まきをしました。

皆さん「鬼は外、福は内」と思いを込めて投げられていました。どうか皆さんに幸福が訪れますように。



デイサービス（初詣）

新年を迎えてせせらぎデイサービスでは、国宝青井阿蘇神社に、たかおとデイサービスでは、一勝地阿蘇神社にそれぞれ初詣に出かけました。皆さん「家内安全」「健康」など思い思いにお参りされていました。



皆さまのご厚意に深く感謝申し上げますとともに、地域福祉の推進のため大切に使用させていただきます。

（一般寄付）
第10回球磨村新春の集い
事務局 様

（1月分）
松江 俊子 様（故）哲人 様
宮原 修 様（故）シヅ子 様
犬童 訓 様（故）順子 様
緒方 俊一 様（故）俊也 様
井出 富美子 様（故）福元 様
（2月分）
薮 孝一 様（故）安治 様

寄せられた寄付
ご遺族の皆さまに心より哀悼の意を表し、故人のご冥福をお祈り申し上げます。

地域福祉座談会の開催

社会福祉協議会では、介護保険制度の改正に伴い、各地域の生活課題についてニーズ把握に努めています。班の総会や花見など地区の皆さんが集まる機会に話をさせていただければと思います。

詳しくは下記（担当：槻木）までご連絡ください。

問い合わせ 社会福祉協議会
☎ (32)0022



駅伝大会に出場しました！

毎年恒例の球青協駅伝大会が2月4日、あさぎり町役場東庁舎周辺で開催されました。例年より肌寒さを感じる気候でしたが、球磨村青年団一同、寒さに負けず元気一杯駆け抜けてきました。

球磨村青年団は、5連覇中で6連覇を目指し、団員一丸となり大会に挑みましたが、惜しくも3位という結果でした。来年は、優勝を目指し、再び優勝旗を球磨村に持ち帰りたいと思います。

皆さんの応援ありがとうございました！



文芸の広場

※原稿は、毎月10日までに企画振興課へ提出してください。

【肥後狂句】

嬉し涙 嫁が笑顔で介護する
陰ぶうぶう 媽には面と言いきらん
面白エ 喧嘩しいしい子沢山
入院室 にったり見舞金数え
まだまだ元気 教え子と行く三次会
目の早さ 山菜取りは後ばかり
名月や 皆既月食忘れてた
菜園 腰の痛か草だらけ
二階建て もう二階にや上りきらん

日當山岳

鳥飼竜胆

【川柳】

七草の 芹の香りや 新らしき
節文や 白旗あげて 鬼は追げ
鏡餅 七草粥に きり割水
三婆が 守りつづけた 陶芸部
歳くった イケメンたちが 守る窯
お茶のんで 粘土をこねて 話し合い

上村義喜

高橋カツ子

【短歌】

綴り来し 十年日誌を 読み返す
人との縁 鮮やかに見ゆ
球磨川に カモが群れきて アイスショー
列になつたり 弧を描いたり
せりなすな はこべらごきよう ほとけのぎ
すずなすずしろ これぞ七草
八十路坂 健康頂き ひ孫負ふ
「十五夜さま」よと 仰ぎ見上げる
主都に住む 姪の便りは 両親の
介護の日々とふ さぞ辛からに

犬童幸子

山本露子

可津子

戸籍の窓

1月届け出分 (敬称略)

▼お誕生おめでとう

氏名 保護者 地区
農蘇 菜風 千博 每床

▼お悔やみ申し上げます

氏名 年齢 地区
川内 ミトム 91歳 四蔵
熊瀬 寛 91歳 神瀬二区
部 安治 91歳 部

人口・世帯の動き (2月1日現在)

人口		前月比
世帯数(戸)	1,503	-1
人口(人)	3,834	-5
男性(人)	1,816	-5
女性(人)	2,018	0
高齢化率(%)		42.8

球磨村公民館図書室では、1回につき1人2冊まで、2週間のレンタルができますのでぜひご利用ください。

受付日 月曜～金曜（祝日を除く） 受付時間 午前8時30分～午後5時

おすすめ



もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら

神田 桂一・菊池 良／著

実に他愛もない、カップ焼きそばの作り方。お湯を入れて3分間待って湯きりし、ソースを混ぜて完成させるまでのことを書き起こしたもの。宇野鴻一郎の艶っぽい文章や、三島由紀夫の格調高い文章など思わず笑ってしまう。他にも相田みつお、尾崎豊、ラッパの詩集などパロディが満載。



アキラとあきら

池井戸 潤／著

零細工場の息子、かたや大手海運会社の御曹司。生まれも育ちも違うふたりは、互いに宿命を背負い、自らの運命に抗って生きてきた。やがて二人が出会い、それぞれの人生が交差したとき、かつてない残酷な試練が降りかかる。逆境に立ち向かうふたりのアキラの人生を賭した戦いが始まった。感動の青春巨編。

3月の乳幼児健診・年金相談会・休日在宅当番医

乳幼児健診 問い合わせ 健康衛生課保健予防係 ☎(32)1139

● 3カ月児、6カ月児健診

健診	対象者	日程	場所
3カ月児	平成29年10月19日～平成29年12月22日生まれ	28日(水)	渡多目的集会施設
6カ月児	平成29年6月1日～平成29年7月31日生まれ		

受付時間 午後1時～午後1時15分 内容 小児科健診、身体計測、子育て・栄養相談

持参物 母子健康手帳、問診票、子どもノート、バスタオル、お出かけセット（ミルクやおムツ、着替えなど）

年金相談会 問い合わせ 八代年金事務所 ☎0965(35)6123／住民福祉課住民係 ☎(32)1112

八代年金事務所による年金相談会が次のとおり開設されます。お気軽にご相談ください。

場所	日程
人吉市東西コミュニティセンター	5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)
錦町社会福祉協議会（温泉センター）	14日(水)
多良木町役場（町民相談室）	7日(水)・28日(水)

予約受付時間 午前9時～午後5時

※3日前までに予約が必要ですので、年金手帳を準備の上、八代年金事務所までご連絡ください。なお、予約は先着順となりますので、相談者が多い場合はご希望に添えない場合もあります。

休日在宅当番医 ※都合により変更になる場合がありますので、受診する人は事前に医療機関にご確認ください。

4日(日)	そのだ医院（湯前町）	☎(43)2063	21日(水)	上球磨クリニック（多良木町）	☎(42)5868
	緒方医院（相良村）	☎(35)0131		権頭医院（相良村）	☎(36)0008
	公立多良木病院小児科（多良木町）	☎(42)2560		堤病院附属九日町診療所小児科（人吉市）	☎(22)2151
11日(日)	宮原医院（多良木町）	☎(42)2082	25日(日)	横山医院（多良木町）	☎(42)2132
	たかの眼科（あさぎり町）	☎(47)2550		高田内科医院（錦町）	☎(38)3677
	人吉医療センター小児科（人吉市）	☎(22)2191		やまむら医院（あさぎり町）	☎(45)0005
18日(日)	渡辺医院（多良木町）	☎(42)2541			
	岩井クリニック（あさぎり町）	☎(49)2181			
	たかはし小児科内科医院（人吉市）	☎(24)2222			

3月 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4 第23回くまむら文化祭 &生涯学習フェスティバル 午前9時30分～(渡小体育館)	5	6	7	8	9	10
11 球磨中学校卒業式 午前9時30分～(球中体育館)	12 区長文書	13 “いきいき”健康塾 午前10時30分～(さんがうら)	14	15 こころの悩み相談 午後1時30分～(清流館)	16	17 ウォールガーデン講習会 午後1時～(さんがうら)
18 かわせみ大感謝祭 午後1時～(やまなみ)	19 いきいき元気栄養教室 午前9時30分～(たかおと)	20 球磨村議会議員一般選挙立候補予定者説明会 午前10時～(清流館)	21 春分の日	22 村内小学校卒業式 午前9時30分～(渡小体育館) 午前9時50分～(一小体育館)	23 村内小中学校修了式	24
25	26 区長文書 (広報くまむら発行)	27	28 3カ月児、6カ月児健診 午後1時～(渡多)	29	30	31

各施設の略称 ..

清流館……球磨村コミュニティセンター清流館
 渡多……渡多目的集会施設
 神多……神瀬多目的集会施設
 せせらぎ……高齢者生活福祉センターせせらぎ
 たかおと……神瀬福祉センターたかおと

やまなみ……石の交流館やまなみ
 かわせみ……一勝地温泉かわせみ
 運公……球磨村総合運動公園
 さんがうら……田舎の体験交流館さんがうら
 渡保……渡保保育園

こがね……こがね保育園
 神保……神瀬保育園
 渡小……渡小学校
 一小……一勝地小学校
 球中……球磨中学校

編集後記

▽2月に入り、だいぶ日は長くなりましたが、まだまだ寒い日が続いていますね。
 インフルエンザが全国的に流行していますが、人吉球磨地域でも猛威を奮っています。ことしのインフルエンザの特徴は、A型とB型、どちらも流行しているということです。A型にかかった人も、治ったと思ったら、今度はB型にかかってしまう可能性もあるということで、油断はできません。
 インフルエンザの感染を予防するには、手洗いの徹底やマスクの着用、加湿器などを使用し、湿度を保つことも効果的だそうです。日頃からしっかりとした予防を心がけたいものです。
 ▽2月8日～25日まで平昌オリンピックが開催されました。私も毎日のようにテレビで観戦しましたが、日本人選手の活躍が目覚ましかったですね。2大会連続で金メダルを獲得したフィギュアスケートの羽生結弦選手。足のケガを感じさせない、素晴らしい演技を見せていただきました。見る人に多くの感動と勇気を与えた羽生選手から、私自信も大きな活力をいただきました。

テレビ・ラジオでおなじみの
あのひとがくまむらに!



14:00~
英太郎ものまねショー

リニューアル記念!!



かわせみ大感謝祭

平成30年 **3月18日** (日) **入場無料** 先着 120席

満席になり次第立ち見となります。予めご了承ください。

場所：石の交流館やまなみ
(一勝地温泉かわせみ横)

タイムスケジュール

- 11:00 石倉前フリマスタート
- 12:30 石の交流館やまなみ開場
- 13:00 かわせみ大感謝祭 開会
- 13:10 俊郎Band青龍 コンサート
- 14:00 英太郎ものまねショー
- 15:00 かわせみ大感謝祭 閉会
- 15:30 石倉前フリマ終了

フリーマーケット 出展者募集!

1スペース500円です。
詳しくは球磨村企画振興課まで!

主催 球磨村 / 球磨村観光協会

問合せ・フリマ申し込み先
球磨村企画振興課 (☎0966-32-1114)

